

版 參

89

89-120



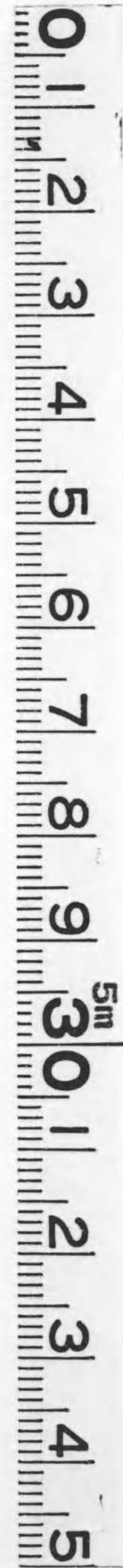
本圖の内容

吉林、長春、奉化、開原方面詳細圖  
浦鹽斯德及尼哥里斯克附近詳細圖  
奉天以北戰局一般圖

時事新報 北滿洲戰局圖

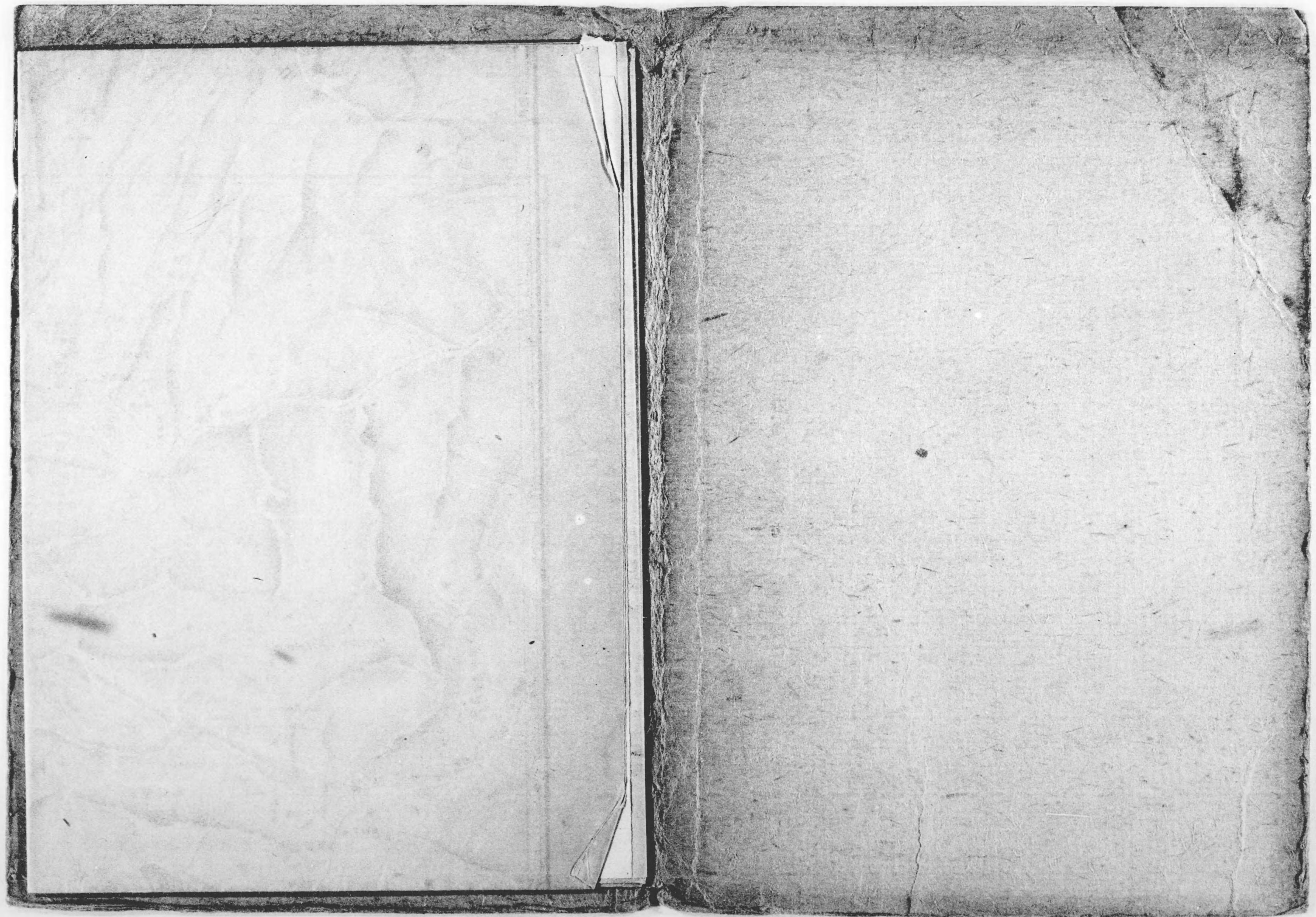
地圖無くして戦報を讀むは暗夜に物を探るが如し今  
や海戦已に大段落を告げ吉林長春及浦鹽斯德方面の  
陸戦將に一大發展を見んとす而も世間一も對照する  
に足るべき地圖なし我社深く之を遺憾とし苦心調査  
して編成したるもの即ち本圖なり庶幾くは以て暗夜  
の燈火となすを得んか

東京 時事新報社 發行



始





# 時 事 新 報 北 滿 洲 戰 局

天奉  
一局戦  
五百二尺縮

10 15 20 25  
本日



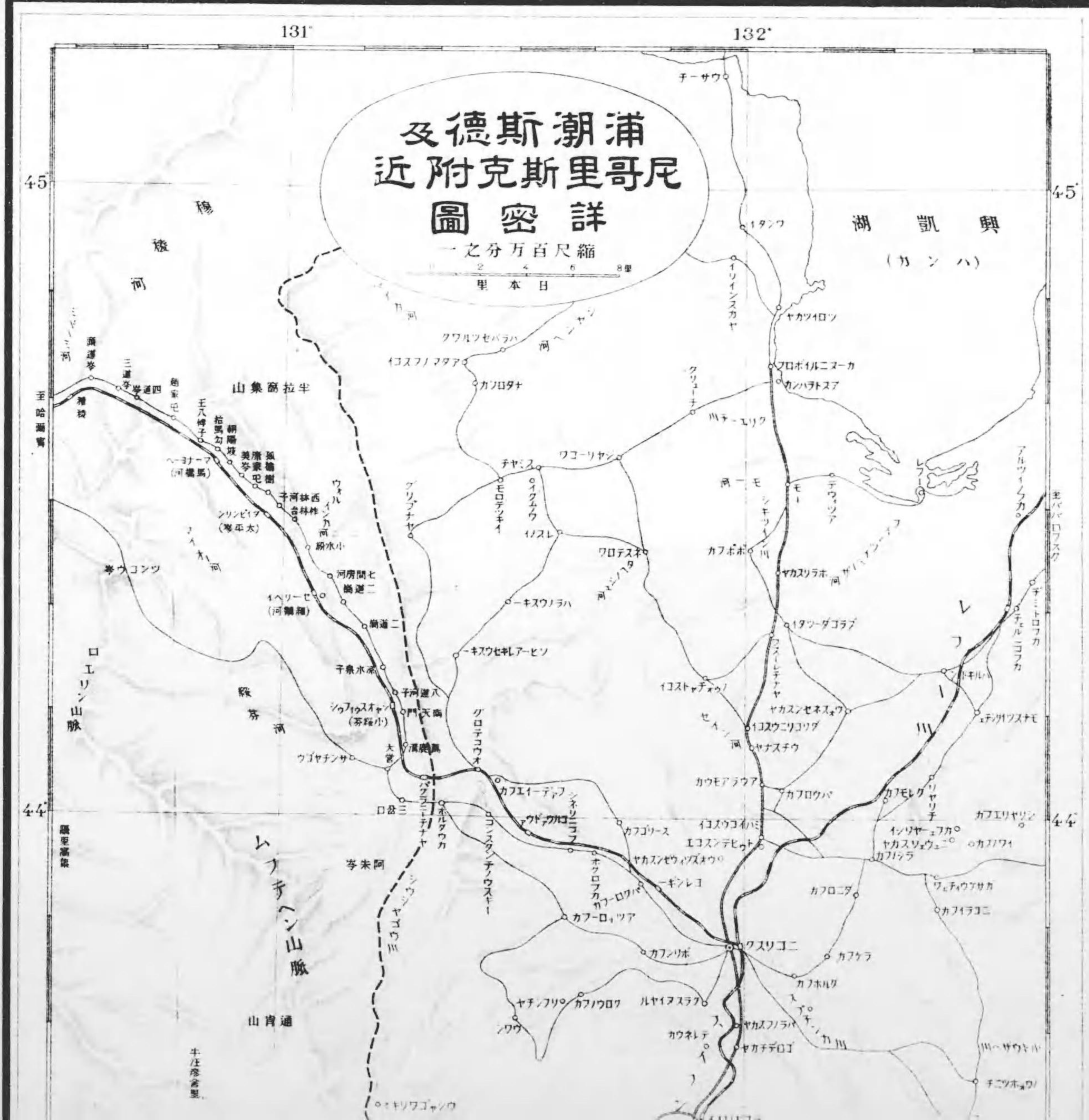
131° 132°

及德斯潮浦  
近附克斯里哥尼  
圖密詳  
一之分万百尺縮

1 0 2 4 6 8  
里本日



# 時 事 新 報 北 滿 洲 戰 役



# 新報北滿洲戰局圖



(不許複製)

明治三十八年六月十四日印刷

同年六月十七日發行

同年六月十九日再版

同年六月二十四日三版

# 新報北滿洲戰局圖



(不許複製)

明治三十八年六月十四日印刷

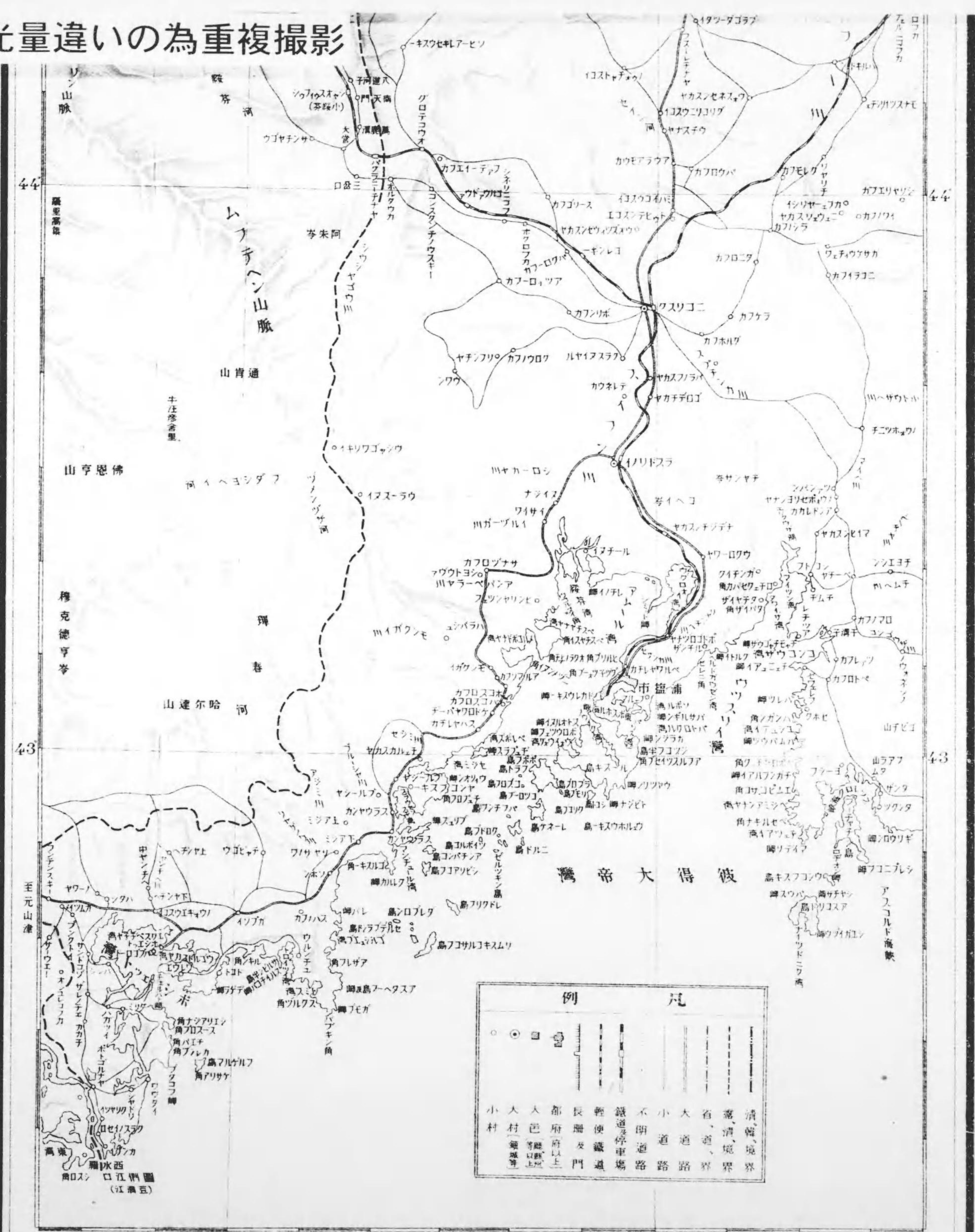
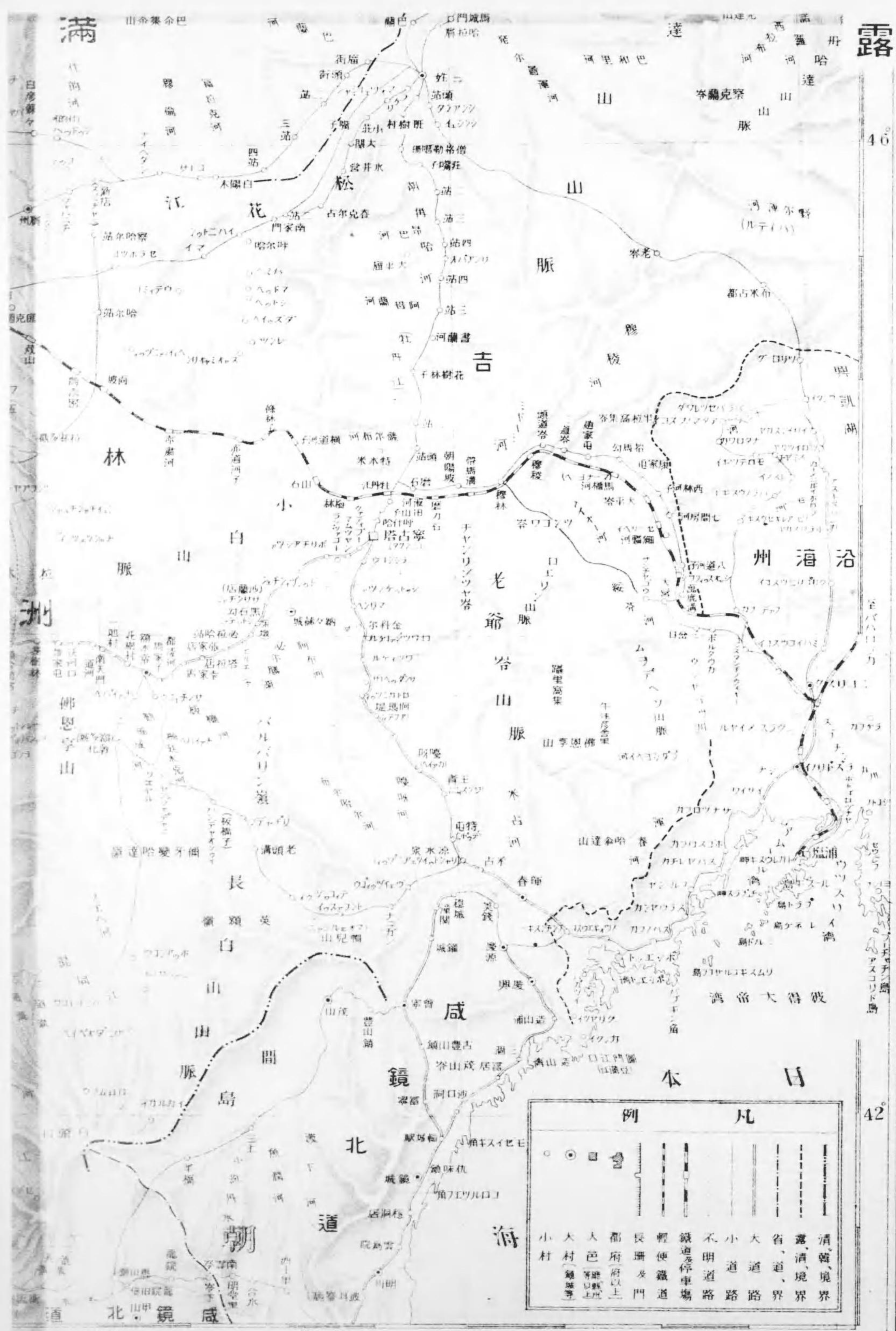
同年六月十七日發行

同一年六月十九日再版

同年六月二十四日三版



# 露光量違いの為重複撮影



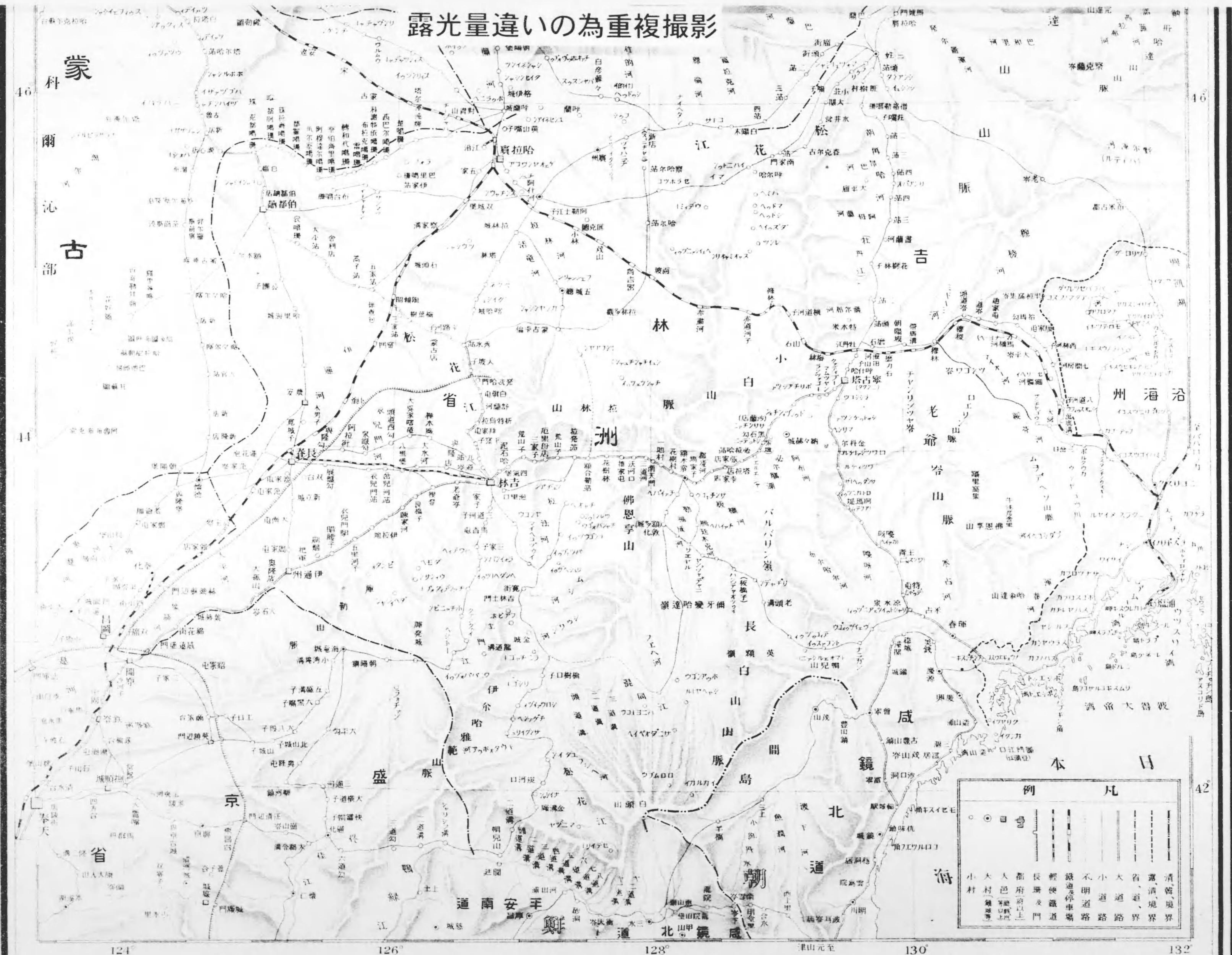


# 露光量違いの為重複撮影



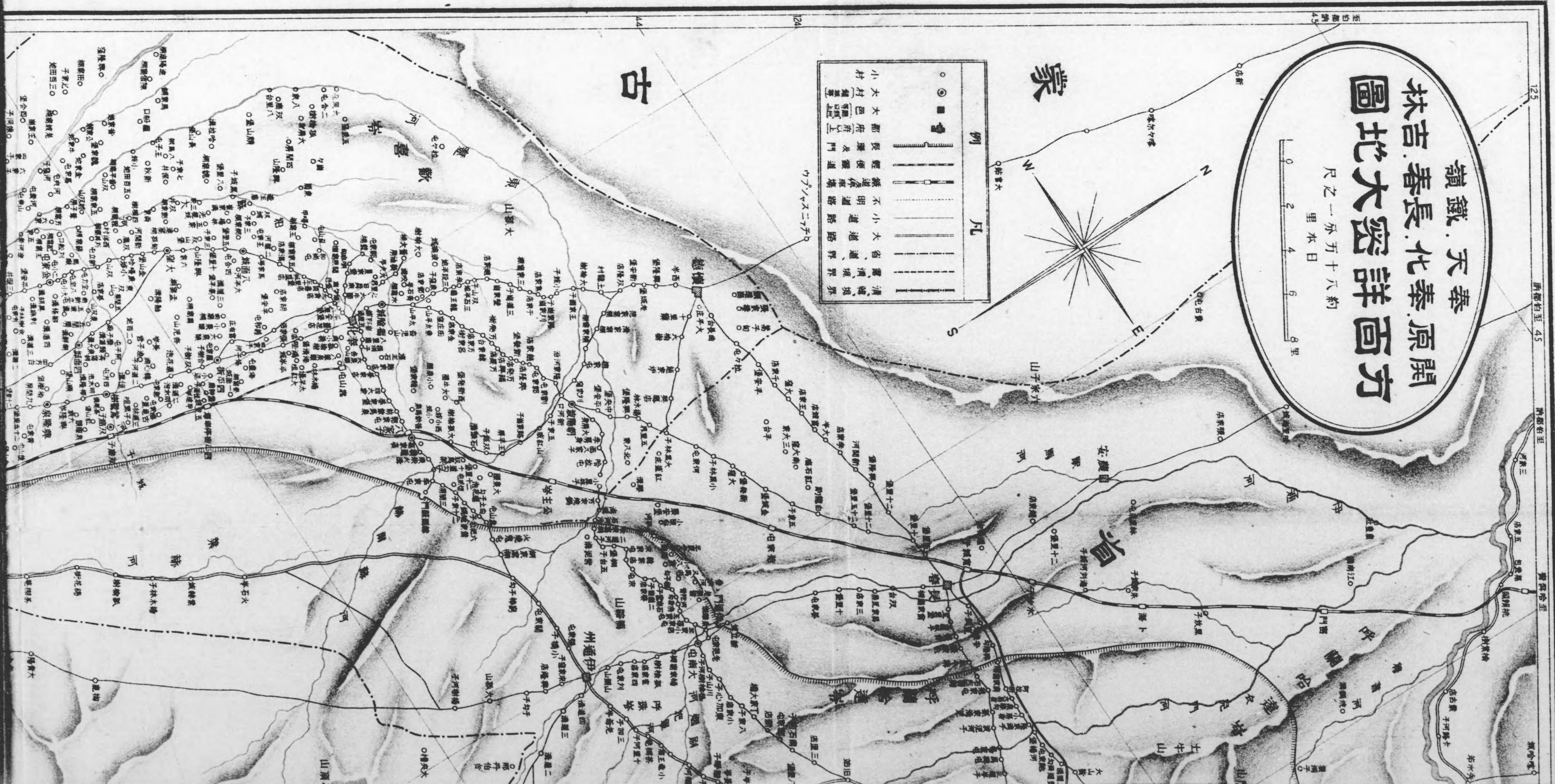
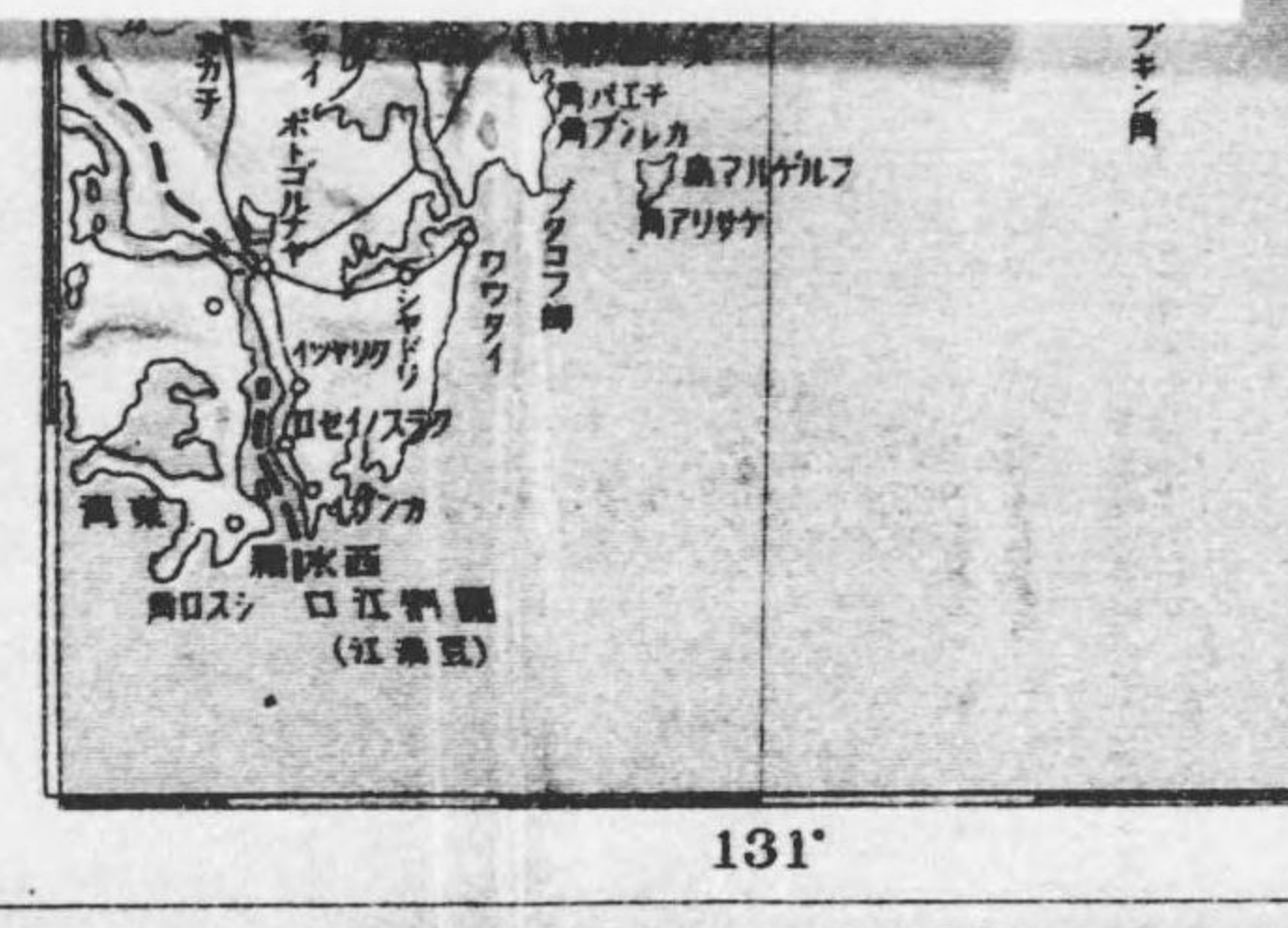
# 露光量違いの為重複撮影

同辛六月十九日再版 同辛六月二十四日三版



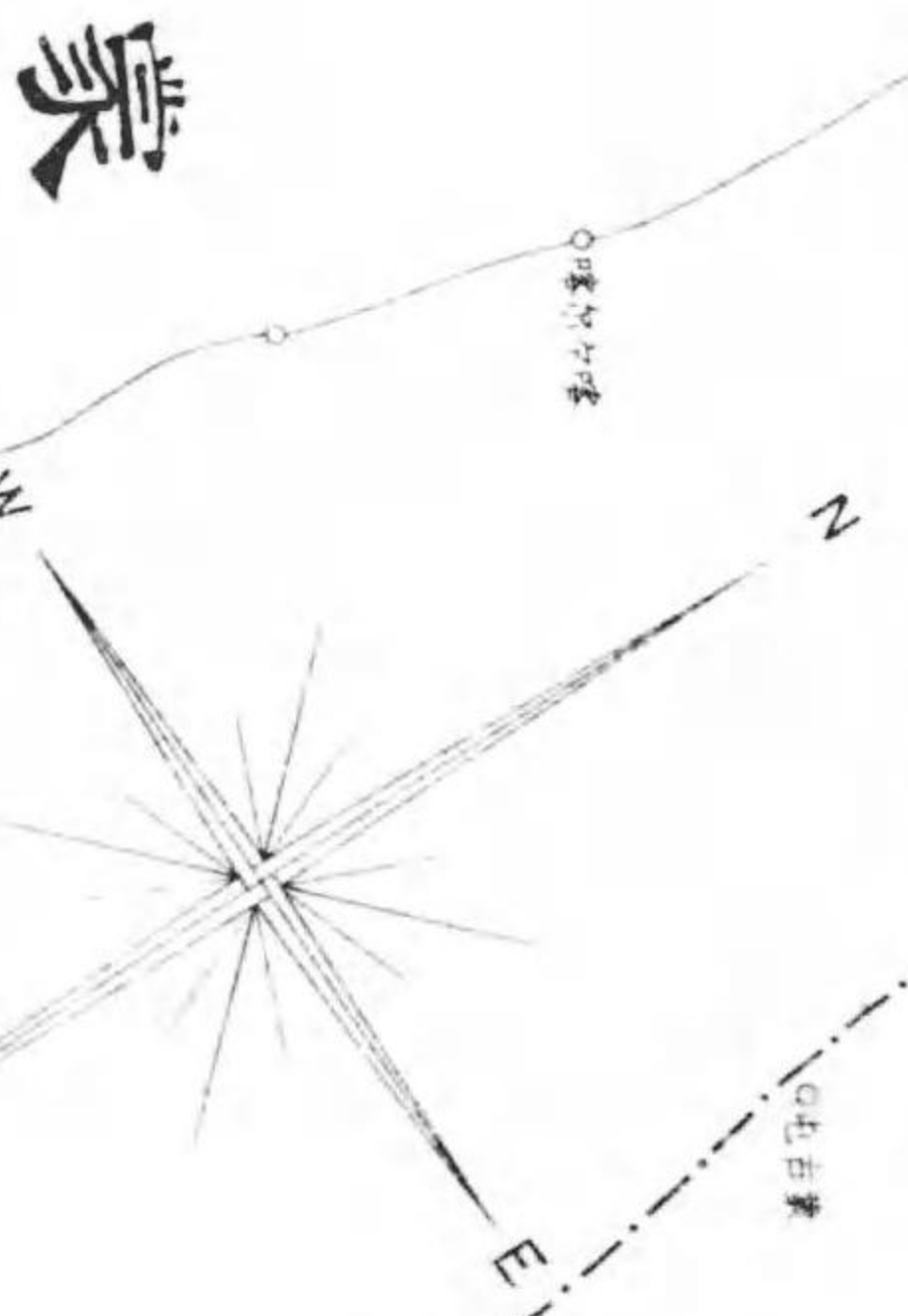


露光量違いの為重複撮影



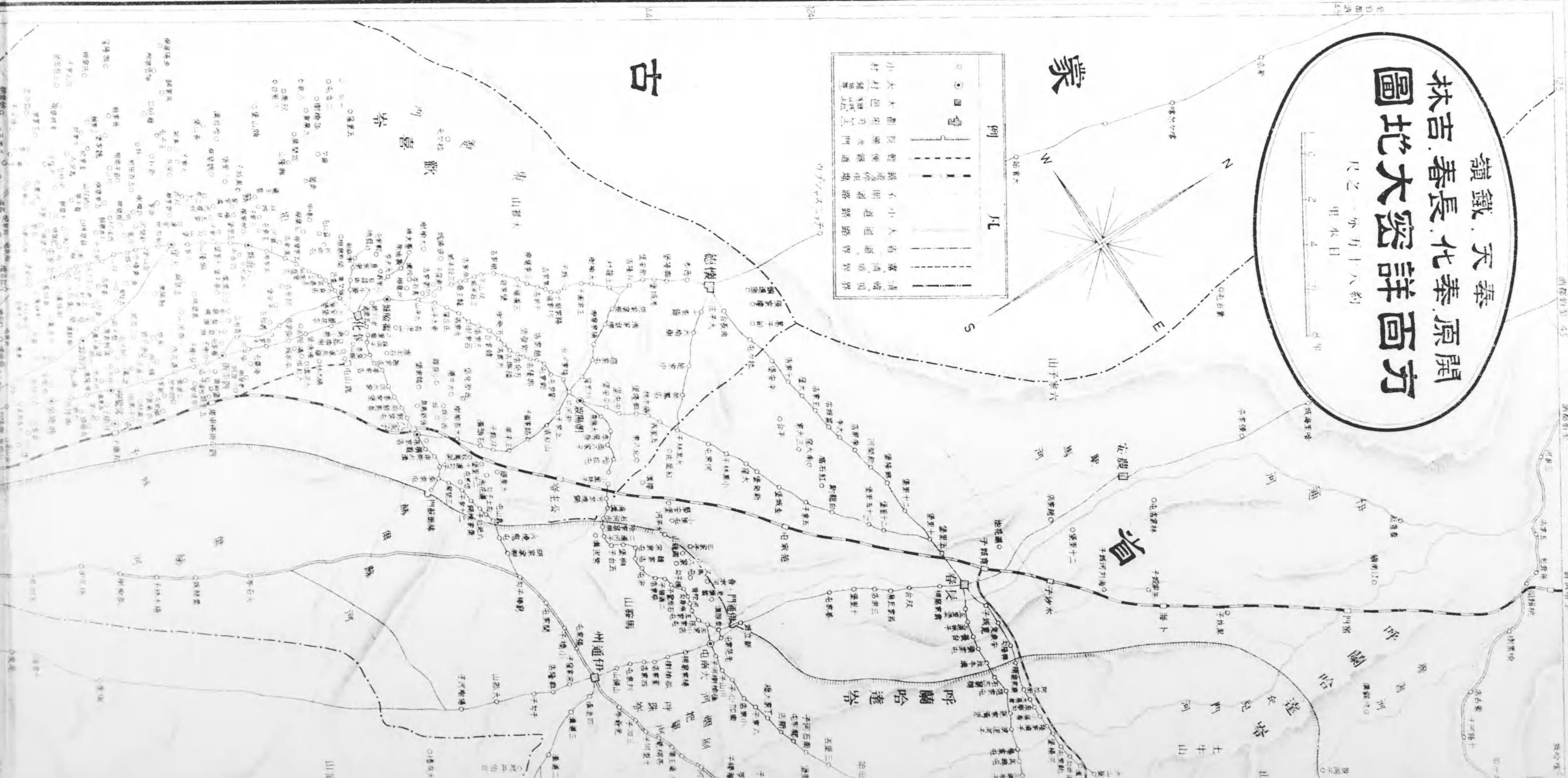
# 嶺鐵. 天奉. 原開 林吉. 春長. 化奉. 原開 圖地大密詳面方

尺之一分五十六約  
里本日



例	凡
	小村
	大村
	大邑
	都府府以上
	長距離
	郵便
	鐵道
	不明
	小
	大
	省
	道
	縣
	河
	海

吉



## 露光量違いの為重複撮影



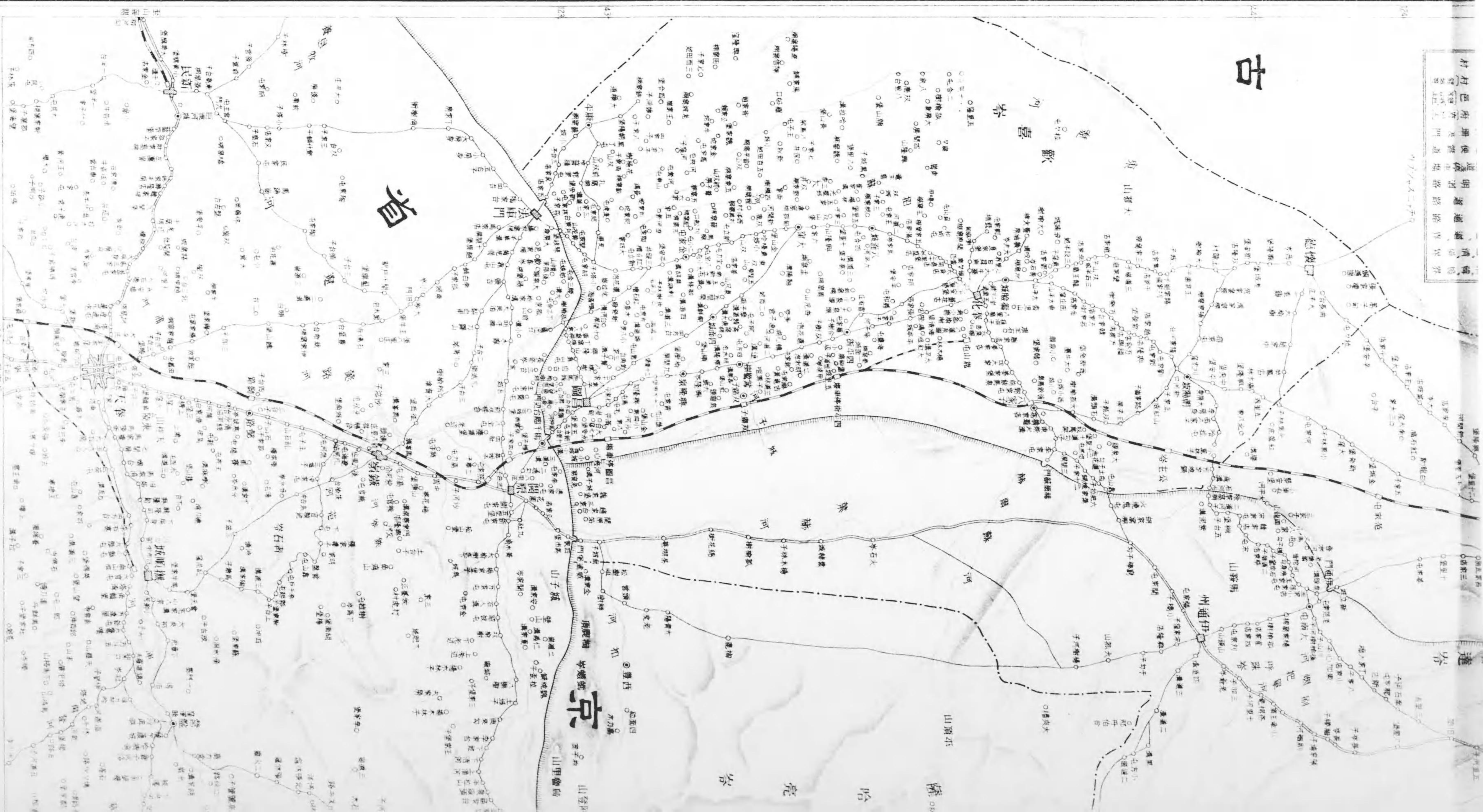
例	凡
	小村
	大村
	大邑
	都府府以上
	長距離
	郵便
	鐵道
	不明
	小
	大
	省
	道
	縣
	河
	海







○	市界
○	町界
○	村界
○	支庁界
○	道界
○	府界
○	県界
○	省界
○	清海境
○	滿海境
○	蒙海境
○	蘇海境
○	俄海境
○	英海境
○	日海境
○	清界
○	滿界
○	蒙界
○	蘇界
○	俄界
○	英界
○	日界
○	支庁界
○	道界
○	府界
○	県界
○	省界



正傳金拾五錢

普及地政学者 東京市京橋區南島町三丁目十二番地 合名會社時事新報社 石代表社

露光量違いの為重複撮影



至通化 42 43 44 127 128 至伊通 至伊通 至伊通

# 露光量違いの為重複撮影



呼倫貝爾河

林

恩山

庫勒

馬明

伊通州

恩山

恩河

恩山

恩山

恩山

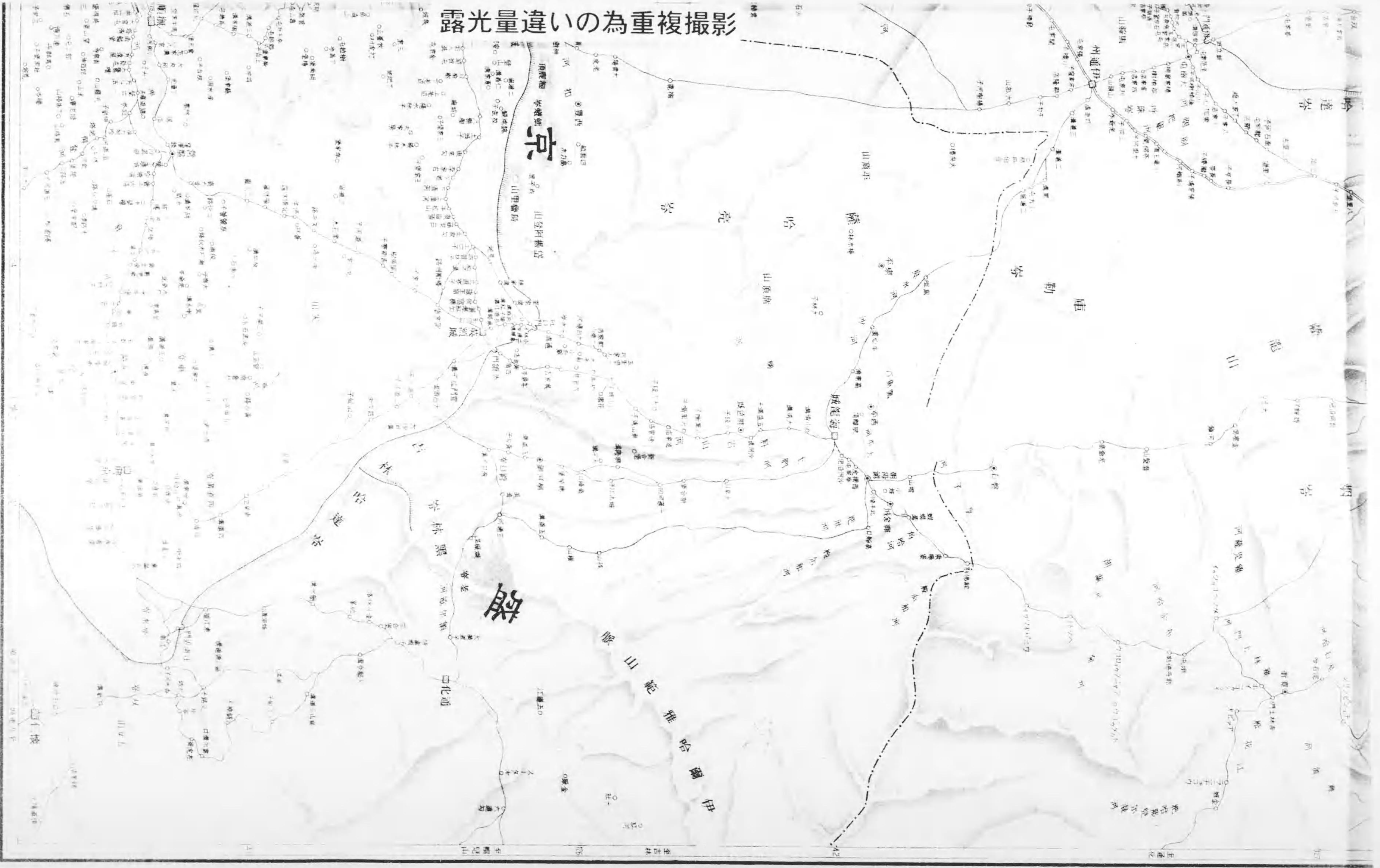


# 露光量違いの為重複撮影



十二番地 合名會社時事新報社 右代表社員 東京市本郷區森川町一番地 山本昌一 印刷者 東京市駒込區有樂町三丁目一番地 岡村竹四郎 印刷所 同上 信濃堂

露光量違いの為重複撮影



十二番地 合名会社時事新報社 石代表社員 東京市本郷区安芸町一番地 山本白川 〇〇〇〇 東京市本郷区安芸町一番地 〇〇〇〇 東京市本郷区安芸町一番地 〇〇〇〇

89  
120

發行所 東京市京橋區時事新報社  
南編町二丁目  
其の意は公平切實、其の報道は精確敏速、以て信賴するを得べく加ふるにあらゆる娯樂的趣味を摺りして津々溢るゝが如く何人にも分り易く面白き大新聞なり

時事新報 年中無休

定價 (前金) 一冊貳錢五厘 一ヶ月 五拾錢  
三ヶ月壹圓四拾五錢 郵送分郵税一ヶ月拾五錢

定價 (前金) 一冊壹錢五厘 一ヶ月 參拾錢  
三ヶ月八拾五錢 郵送分郵税一ヶ月拾錢

大阪時事新報 年中無休

時事新報の分身にして創業日尙淺しと雖も皆々時事新報の特色を發揮して關西の新開界に興味を放ち愛讀者日に月に増進を望み新聞創業未嘗有の盛況に堪す

發行所 東京市東區三丁目 大阪時事新報社

終